広報おおたけ

February 2016 No.1183

“おおたけ”PR キャラクター
コイちゃん

2 CONTENTS

03 カメラスケッチ
04 人権擁護委員ってどんな人？
05 食生活改善推進員はこんな活動をしています
06 申告は早めの事前準備を
07 確定申告はお早目に！
08 「災害死ゼロのまち」を目指して②
09 「大竹市防災情報等メールサービス」に登録を！
10 特定健診は受けましたか？
11 料理教室
12 ペットはマナーを守って飼いましょう
13 ケーブルテレビを楽しもう
14 野焼きは、法律で禁止されています
15 消費者シリーズ／福祉のとびら／年金のはなし
16 市の人事行政の運営などの状況
18 みんなで考えよう公共交通
20 玖波公民館まつり＆玖波まちづくり振興会日曜くばマルシェ／大竹会館まつり＆エスポワールまつり
21 その他の公民館・会館まつり日程表／総合体育館・さかえ公園、晴海臨海公園運動施設等の年間利用予約の受け付け／生涯学習グループの仲間になりませんか？
22 生涯学習講座
24 としょかんだより
25 情報ステーション
健康／福祉／催し／募集／お知らせアラカルト／先取り情報ステーション
31 広島県特定（産業別）最低賃金額が改定されました／２月～３月（上旬）のお知らせ
32 はじめまして／親子料理教室／晴海梅園チャリティー　梅まつり

「家庭の日」に関する作文・図画特選（県知事賞）受賞

藤村 嘉希 さん（玖波中学校３年）

公益社団法人青少年育成広島県民会議が主催する平成 27 年度「家庭の日」作文・図画募集の作文の部で特選（県知事賞）を受賞されました。

広島県読書推進運動協議会奨励賞受賞

山根 玲子 さん

21 年にわたり、大竹市でおはなし会を行うとともに、読み聞かせやストーリーテリングの勉強会を開催。サークル「にじいろのたね」を発足し、現在も顧問として活動しているほか、認知症の高齢者へのおはなし会や高等学校などで絵本についての講義を行うなど、幅広く読書推進活動に貢献された功績が評価され、奨励賞を受賞されました。

どんなお芋が出てくるかな？

子育て支援センター どんぐりHOUSE

支援センターの畑で、さつまいも掘り。2kg近くもある大きな芋が掘れたときは、みんなびっくり。親子での楽しいひとときを過ごした。

（上）初めての芋掘りにワクワクドキドキ。上手に抜けるかな？
（左）「ママ、見て！」自分の顔よりも大きな芋に大興奮。

1/9 まちの安心・安全を願う

晴海臨海公園

寒空の下、消防出初式が行われ、まちの安心・安全を守っている消防署員と消防団員が一堂に会した。行進と式典の後、多数傷病者救出訓練や一斉放水などが行われ、たくさんの市民が見守った。会場では、市民団体によるうどんなども配られ、観衆は、おいしそうに食べながら、冷えた体を暖めていた。

事故を想定して行われた「消防署・消防団合同多数傷病者救出訓練」。

1/10 大竹路を駆け抜ける

総合市民会館（スタート・ゴール）

新春を告げる、大竹の伝統行事「大竹駅伝競走大会」。今年は65回目の開催となり、市内外から107チームが参加。スタートの号砲と同時に選手たちは、大竹路へと飛び出していった。少しでも早くたすきを手渡そうと、歯をくいしばる走者に沿道からもたくさんの声援が送られた。

仲間からたすきを受け取り、上位目指して駆け抜ける。

（上）スタートの号砲と同時に一斉に飛び出していく選手たち。（右）ゴール目指して最後の力を振り絞る。（下）ゴール後、ランナーに駆け寄り、「おつかれ」と声をかける。

1/11 二十歳の門出 新たな一歩を踏み出そう

総合市民会館

新成人206人が参加し、華やかな雰囲気で行われた成人のつどい。新成人が式典と交流会の企画・進行を行った。ゲストには、お笑い芸人の「ゴッホ向井ブルー（大竹市出身）」と「三四郎」が登場し、楽しいトークで会場を笑いに包んだ。

二十歳の誓いでは、山田俊哉さんと角中唯花さんが「しっかりと大人になったという自覚を持ち、それぞれの目標に向かって頑張っていきたい」と決意した。

（左）二十歳の誓いを読み上げる、山田さんと角中さん。（下）華やかな衣装と飾りを身にまとった新成人。